



令和6年度事業報告会・第27回あかねの会発表会を開催しました！

令和6年7月15日（月・祝）ココネリホールにおいて、令和6年度事業報告会・第27回発表会を開催しました。前年度同様に会場とリモートのハイブリットで実施しました。ご来賓の方や理事、評議員、監事の皆様にもご参加いただきました。

来賓の春日町会会長 浅沼敏幸様のご挨拶に始まり、第七・第八さつき寮及び第六みずき寮大家様への「われもこう賞」授与、永年勤続表彰と続きました。今年度は私たちの大切な仲間の追悼も行いました。

その後は各事業所の日頃の様子を紹介する動画や活動の成果の発表を行いました。動画では日々の様子はもちろんのこと、カフェレストランわれもこう光が丘公園店と練馬区役所地下売店に関するクイズや、グループホームの避難訓練の様子などの紹介もあり、会場が湧きました。生活介護事業所みのりの木琴とハンドベルによる『エーデルワイス』の演奏は、木琴のメロディーにハンドベルの和音が美しく響きあい、みのりの利用者と職員の、日頃からの心の交流が感じられました。

ひだまりの社会学習クラブの発表は、普段の活動の様子を利用者が自身の言葉で伝えることができました。手話クラブの発表は元気いっぱい！「ふるさと」を全身を使って表現してくれ、会場も元気をもらいました。

『われもこう』の演奏動画の時は、コロナの心配があるので、皆声を出さずに歌い、障がいの有無を超えて「われもこうの想い」を共有できました。最後に吉田直己理事長が今後のあかねの会の方向を指し示して、閉会となりました。

リモートの皆さんには、回線状況等の影響で伝わりにくい部分もあり、毎年残念ではありますが、離れていてもつながりが実感できました。



『令和5年度 あかねの会実践記録集』が完成しました！

毎年、法人全体の活動を冊子にまとめています。令和5年度実践録が完成しましたので、ぜひご覧いただければと思います。購入ご希望の方は各事業所にお問合せください。（1冊1000円）

各部だより

秩父宿泊に行ってきました 7月26日（金）～28日（日）

今年も夏休み恒例の「発達支援室 秩父宿泊」を開催しました。参加者は、中学生と高校生7名、指導員4名の合計11名で、参加利用者のほとんどが昨年度に続く2回目の参加でした。

三日間の行程では、高速道路での渋滞や悪天候にみまわれ、予定の変更もありましたが、皆怪我もなく元気に過ごせました。浦山ダムや水潜寺に行き自然に触れ、温泉施設ではマナーを守って落ち着いて過ごすことができました。また、買い物や山の家での掃除や食事作り、片付けも全員で行いました。家庭を離れ、参加者達や指導員と一緒に過ごすことで、一人ひとりの自立心を育む貴重な時間となったと思います。また、指導員にとっても、普段の指導場面では気づかない子どもたちの持っている力を、感じる事ができる良い機会となりました。

今回の宿泊で経験したことを生活の中で取り組んでいただけるようご家庭と共有し、今後の指導にも活かし、子どもたちが将来、社会で生活していく力が育つように支援していきたいと思えます。

発達支援部



星音の湯



水潜寺